

氏名

むらた かずまさ
村田 一将

所属	口腔機能学講座 口腔保存治療学分野		
職名	助教		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野	歯の治療学（保存修復学、歯内治療学）				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	歯の治療学実習	3.5 単位	時間	110.0 時間	歯学科
	歯の治療学 I	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	歯の治療学 II	2 単位	30.0 時間	時間	歯学科
	歯科保存	2 単位	30.0 時間	時間	口腔保健学科
	大学院講義・実習	6 単位	60.0 時間	60.0 時間	大学院
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）					
研 究 分 野	保存治療系歯学関連（歯内治療学、保存修復学）および関連領域				
研究課題	課題名	生体活性・生体吸収性複合セラミックスの新規開発と象牙質・歯髄複合体再生誘導能検証			
	キーワード（5つまで）	生体活性セラミックス、生体吸収性セラミックス、複合粒子、象牙質・歯髄複合体、再生医用材料			
	共同研究等の実績	企業との共同研究：歯内治療用材料（根管充填用シーラー、覆髄材など）の開発			
研 究 業 績 （著書・発表論文等） （最新の5編）	北村知昭，鷺尾絢子，折本愛，相原良亮， <b>村田一将</b> ：歯内療法とバイオセラミックス系材料，日本歯内療法学会雑誌，第44巻，17-21，2023				
	<b>Kazumasa Murata</b> , Hiroki Miura, Hiroshi Ikeda, Shinji Yoshii, Ayako Washio and Chiaki Kitamura: Influence of Light Irradiation Modes on the Polymerization of Light-curing Resins in a Root Canal Model, Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, Vol. 2, 25-32, 2022				
	鷺尾絢子， <b>村田一将</b> ，諸富孝彦，北村知昭：ペースト/粉末比が異なるBioactive Glass配合セメント間の界面．日本歯内療法学会雑誌，43，1，2022．				
	<b>Kazumasa Murata</b> , Ayako Washio, Takahiko Morotomi, Thira Rojasawasthien, Shoichiro Kokabu, and Chiaki Kitamura: Physicochemical Properties, Cytocompatibility, and Biocompatibility of a Bioactive Glass Based Retrograde Filling Material. Nanomaterials, 11, 7, 2021.				
Ayako Washio, Hiroki Miura, Takahiko Morotomi, Miki Ichimaru-Suematsu, Hirotake Miyahara, Kaori Hanada-Miyahara, Shinji Yoshii, <b>Kazumasa Murata</b> , Nana Takakura, Eiichi Akao, Masataka Fujimoto, Atsushi Matsuyama, and Chiaki Kitamura: Effect of Bioactive Glass-Based Root Canal Sealer on the Incidence of Postoperative Pain after Root Canal Obturation. International Journal of Environmental Research and Public Health, 17, 23, 2020.					
産学官連携実績 （主要3件）	新規歯科用セメントの開発				
産学官連携 可能・希望分野	歯髄および根尖歯周組織の診断・治療法および再生治療法の開発に関連する分野（生体材料関連）				
取得した実用新案特許等 （主要5件）					
所 属 学 会 （主要5件）	日本歯科保存学会、日本歯内療法学会、日本バイオマテリアル学会、九州歯科学会				